学校番号	1011

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	(学)古典基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	読み解く古典①　浜島書店						
副教材等	―						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

文法よりも内容を重視して授業を展開します。楽しく古典を学びましょう。

2　学習の到達目標

・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようになる。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようになる。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	随筆を味わう ［教材］枕草子	a：読解に必要な表現や知識を身につけている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、文章を味わいながら読むことできる。 c：現代との共通点や差異を見出そうとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	提出物 態度
	動詞・形容詞・形容動詞の活用などの古典文法の確認 ［教材］文法書	a：読解に必要な文法の知識を身につけている。 b[読]：身につけた知識を基に文章の意味を正確に捉えることができる。 c：さまざまな文法の習得に向けて工夫して定着させようとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	提出物 態度
2	歌物語を楽しむ ［教材］伊勢物語	a：読解に必要な表現や知識を身につけている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、文章を味わいながら読むことできる。 c：現代との共通点や差異を見出そうとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	提出物 態度
	助動詞などの古典文法の確認 ［教材］文法書	a：読解に必要な文法の知識を身につけている。 b[読]：身につけた知識を基に文章の意味を正確に捉えることができる。 c：さまざまな文法の習得に向けて工夫して定着させようとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	提出物 態度
3	作り物語を読む ［教材］源氏物語	a：読解に必要な表現や知識を身につけている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、文章を味わいながら読むことできる。 c：現代との共通点や差異を見出そうとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	提出物 態度

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間